

事業名：4 豊かで安心な魚を育む漁場環境監視事業

課題名：藻場監視調査

期 間：H19 年度～

予算額：H30 年度 3,417 千円（うち国庫 594 千円）

担 当：増殖推進室（西村 美桜）

目 的：

沿岸域の藻場の分布状況を監視する。

成果の要約：

## 1 調査内容

### (1) 藻場監視調査

平成 30 年から令和 2 年の 3 年間で県内沿岸域の全 17 定点を網羅することとし、平成 30 年は 5 月に計 6 定点で調査を行った。各定点に設定した調査ライン上（10m 毎）の藻類被度及び周辺環境について潜水目視で観察を行った。記録した藻類被度は被度階級表を用いて 5 段階に分類し、各定点の被度階級を求めた。その後、過去の調査結果と比較を行った。

## 2 結果の概要

### (1) 藻場監視調査

平成 30 年調査時の被度階級を平成 27 年調査時と比較したところ、6 地点中 1 地点で減少が確認されたものの、4 地点は維持、1 地点は増加が確認された。

成果の活用：

平成 30 年度中国五県公設試験研究機関共同研究（藻場造成技術の確立・ガラモ場）担当者会議で報告を行い、情報収集に努めた。

関連資料・報告書：

該当なし